

私たちは一日の中で、こんなに税金と関わっています。

私たちが豊かで安心できる生活を送るために、国や都道府県、市町村は様々な活動や事業を行っています。それらに必要な費用を賄っているのが税金です。中学生の皆さんも、税金とはいろいろなところで関わっています。

もっと詳しく



財務省HP

<p>6:30AM</p> <p>起床・朝食</p> <p>安全な食品を作るための農業・漁業の支援にも、税金は重要です。</p>	<p>7:30AM</p> <p>登校</p> <p>学校に安全に通うための道路や信号なども、税金でつくられています。</p>	<p>8:30AM</p> <p>授業</p> <p>公立学校など教育施設の建設や、机・椅子・教科書にも税金は使われています。</p>	<p>私たちの生活には、税金は欠かせないのね。</p>
<p>11:00PM</p> <p>就寝中</p> <p>日々の安全を守る警察や消防も、税金がなくては成り立ちません。</p>	<p>5:00PM</p> <p>下校後</p> <p>図書館や公民館などの公共施設は、そこで生活する住民のために、税金によって地域ごとに整備されています。</p>	<p>3:30PM</p> <p>部活動</p> <p>大会などが行われる陸上競技場や野球場などの施設づくりにも、税金が役立っています。</p>	

私たちの家計や企業が納めた税金は、国や地方公共団体に歳入として預けられ、その後、国や地方公共団体の議会での予算決定を経て、公共事業や公共サービスとして、私たちのために役立てられます。

私たちの生活と税金の全体像



3年後に成人する中学3年生のみなさんは、社会の重要な担い手です。同時に、選挙権を持ち、社会のあり方に影響力を持つこととなります。税のあり方について、身近なところから社会全体に至るまで、多角的な視点で考えていく力を身につけることが期待されています。